

SP-7000

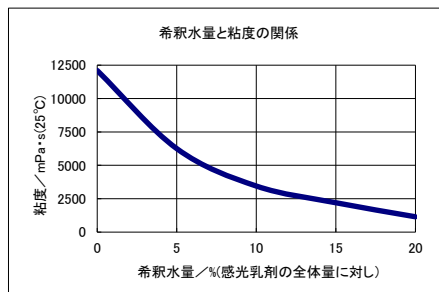
ジアゾ系耐水型厚膜用直接法感光剤

特徴・用途

- 乳剤の粘度が高く、コーティングが容易に行えます。
- 総厚200～500 μ mの製版に適しています。
- シャープな画像が得られます。
- 水性型のインキに御利用下さい。
- 捺染、中膜厚膜用(～500 μ m)に御使用下さい。

製品規格

- ・ 粘度…約12000mPa \cdot s(25 $^{\circ}$ C)
 - ・ 固形分…約45%
 - ・ 販売形態…1kg set・5kg set
- ※その他サイズもお問い合わせ下さい。



露光条件

スクリーン	乳剤厚	3kW 金属ハライドランプ 距離100cm
		照度: UV-42センサー 12mW/cm 2
ネトロン80S(ハイス)白色	70 μ m	100-120 秒
ネトロン80S(ハイス)白色	200 μ m	180-240 秒
ネトロン80S(ハイス)白色	300 μ m	270-330 秒
ネトロン80S(ハイス)白色	400 μ m	360-420 秒
ネトロン80S(ハイス)白色	500 μ m	480-540 秒
ネトロン80S(ハイス)白色	700 μ m	720-780 秒
ネトロン150S(ハイス)白色	15 μ m	40-50 秒

※上記露光時間を参考に、ご使用の際にはステップ露光を行い、最適露光時間をお求め下さい。



株式会社 ムラカミ

<http://www.murakami.co.jp>

◆東京本社 〒130-0003 東京都墨田区横川5-3-10 TEL:03-3825-8121(代) FAX:03-3825-9752
◆(株)ムラカミテック 研究開発部 〒287-0056 千葉県千葉市緑区大野台1-6-12 TEL:043-205-5861 FAX:043-205-5864

使用方法

- ・ スクリーンメッシュは十分に脱脂洗浄を行って下さい。当社にて、専用のMSPクレンザーを販売しております。
- ・ 添付のジアゾを、乳剤に対して約3%の水で十分に溶解して下さい。この時、温水は使用しないで下さい。
- ・ 溶解したジアゾを乳剤に入れ十分に攪拌して下さい。
- ・ ジアゾ混合後の乳剤は、脱泡の為に1日放置頂くか、250メッシュ以上のスクリーンでろ過して下さい。
- ・ 気泡などが入らぬよう、コーティングはなるべくゆっくり行って下さい。
- ・ コーティングした後は、40 $^{\circ}$ C程度の温風乾燥を行って下さい。

【使用上の注意】

- ・ ジアゾ混合後の乳剤は冷暗所保存で2週間を目処にご使用下さい。
- ・ コーティングバケツ内の乳剤を容器に戻す時は、ゴミ・異物や気泡を取り除く為、スクリーンなどでろ過をお薦めします。

耐溶剤性

試験溶剤	評価	試験溶剤	評価
水	○	ターペンオイル	○
各種溶剤	×	オレンジオイル	○

○ : 使用可 × : 使用不可

※24時間浸漬試験

電子顕微鏡写真

